結の故郷 越前おおの

報道資料

【発信日】令和８年４月１６日
【問合わせ先】
大野市役所（２階２４番窓口）
地域づくり部 地域文化課　五十川、坪川
電話 ０７７９－６４－４８３４

ＣＯＣＯＮＯアートプレイス 企画展

米谷清和展

米谷清和（よねたにきよかず）（１９４７－）は福井市に生まれ、気鋭の日本画家として活躍してきました。米谷が魅力を感じた各地の風景とともに、都会の人々の暮らしを切り取った作品を通して、独自の視点をもつ作家の眼差しを紹介します。つきましては周知及び取材をどうぞよろしくお願いいたします。

記

１ 会　　期　令和８年４月１８日（土）～６月２８日（日）

２ 場　　所　ＣＯＣＯＮＯアートプレイス

３ 観 覧 料　大人４００円　中学生以下無料

４ そ の 他　Gallery talk　米谷清和さんを迎えて
米谷清和さんを迎えて作品解説を中心に、画家としての日常や、作品制作秘話など、お話しいただきます。
実施日：令和８年５月１６日（土）１４：００（１時間程度）
定　員：２０名（要申込）
参加費：無料（別途観覧料）

米谷清和展



《夏の一週》

YONETANI
Kiyokazu

2026

sat 4.18 ▸ 6.28 sun

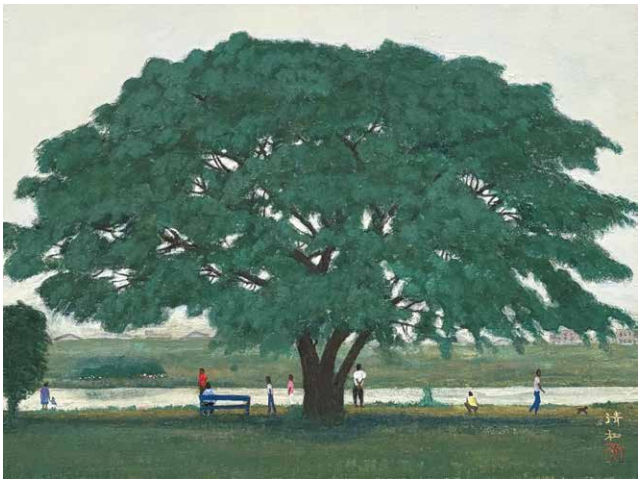
COCONO ARTPLACE

COCONOアートプレイス 企画展
主催：大野市

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



《ゴビの家》



《夏の樹》

米谷清和

よねたに きよかず

米谷清和（1947ー）は福井市に生まれます。高校卒業後に上京し、憧れの画家・横山操（1920ー1973）が教鞭をとる多摩美術大学に入学、その後同大学院を修了します。自然の美しさや仏教的なモチーフを描く従来の日本画の枠を超え、都会に住む人々の日常的な風景、「今」を描き、気鋭の日本画家として活躍してきました。米谷が魅力を感じた各地の風景とともに、都会の人々の暮らしを切り取った作品を通して、独自の視点をもつ作家の眼差しを紹介します。

略歴

1947年	福井県福井市生まれ
1967年	多摩美術大学日本画科入学
1969年	在学中に横山操奨学金により渡欧
1972年	第4回日展「エレベータ」初入選、「新しいタイプの絵」として紹介される
1973年	多摩美術大学大学院修了（修了制作「エレベータ」）
1981年	多摩美術大学日本画科講師就任
1984年	「横の会」結成に参加、以後1993年の最終展まで継続して出品
1985年	山種美術館賞展 優秀賞受賞
1998年	多摩美術大学日本画科教授就任
2002年	福井県立美術館にて、「米谷清和展」開催
2016年	三鷹市美術ギャラリーにて、「米谷清和展 ～渋谷、新宿、三鷹～」開催
2017年	多摩美術大学美術館にて、退職記念展「米谷清和 Day by Day」開催
2018年	多摩美術大学日本画科名誉教授就任
2023年	金沢美術工芸大学日本画科客員教授就任 福井県立美術館にて、「今を生きる、時代を描く」開催
2026年	COCONOアートプレイスにて、「米谷清和展」開催

gallerytalk ギャラリートーク
米谷清和さんを迎えて
5.16 土

時　間：14:00～15:00
会　場：COCONOアートプレイス
参加費：無料（別途観覧料）
定　員：20名（要申込み）

米谷清和さんを迎えて作品解説を中心に、画家としての日常や、作品制作秘話など、お話しいただきます。

COCONO ARTPLACE
COCONOアートプレイス
0779-64-4848
https://www.cocono-art.jp/

休 館 日 ： 月曜日（祝日をのぞく）・祝日の翌日
開館時間 ： 9:00～17:00 ※月曜休館
観 覧 料 ： 大人400円/中学生以下無料
障がいのある方200円

COCONOアートプレイス

